

事業所防災リーダー通信 **2023** Vol.42

事業所防災リーダーに向けて、防災知識や防災に関するお知らせ等を定期的に発信します。



テロ・武力攻撃の危険性

東京は、政治、行政、経済が集中する都市なので、テロや武力攻撃の標的にされる可能性は十分にあります。万が一の事態には、「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律（通称・国民保護法）」により、各区市町村の防災無線で注意が呼びかけられます。

いざというときに自身の身を守るため、対処法を確認しましょう。

Jアラートとは

Jアラートとは、全国瞬時警報システムのことです。国から住民まで情報が瞬時に伝達されるシステムです。弾道ミサイルの情報、緊急地震速報、大津波警報等の対処に時間的余裕がない事態に関する情報が、市町村の防災行政無線や、携帯電話等に配信される緊急速報メールを通じて届きます。



ミサイル攻撃から身を守る

屋外にいる場合は、近くのできるだけ頑丈そうな建物内や地下に避難します。近くに建物がない場合は、物陰に隠れ、身を低くして手荷物で頭部を守りましょう。

屋内にいる場合は、窓から離れるか、窓のない部屋に移動しましょう。窓が割れて破片が飛び散る危険があります。

ゲリラ攻撃から身を守る

ゲリラ攻撃は一般的に狭い範囲に対して行われますが、攻撃対象によっては被害が拡大するおそれもあるため、一旦屋内に退避します。その後、行政機関からの指示に従いましょう。

化学剤や生物剤攻撃から身を守る

口と鼻をハンカチで覆いながら、すぐにその場から離れましょう。避難先は密閉性の高い屋内や風上の高台など、散布された有害物質の影響を受けにくい場所を選んでください。影響が目に見えなくても、暴露された可能性がある場合は、消防や医療機関等の指示する方法で除染を受けましょう。

東京都からのお知らせ

東京都では一斉帰宅の抑制について、日ごろからイメージしてもらうためにガチャピンとムックがわかりやすく解説する動画を作成しました。本動画は **どなたでも無料で、ご都合のよいタイミングで視聴** できます。下記のリンクからアクセスしてください。

https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/kitaku_portal/1006183/index.html